

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)デュオプレステージ姫路東延末	階数	地上13F
建設地	兵庫県姫路市東延末	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	179 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023.3.10 予定	評価の実施日	2021年10月20日
敷地面積	540 m ²	作成者	
建築面積	390 m ²	確認日	2021年10月20日
延床面積	3,923 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.3

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

個別計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	77%
③上記+②以外の	31%
④上記+	17%

このグラフは、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量を評価者自身の計算(個別計算)により算出した結果を示しています。LCCO₂の算定条件等については、「LCCO₂算定条件シート(個別計算)」を参照されたい

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.2

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.6

音環境	3.6
温熱環境	3.8
光・視環境	3.2
空気質環境	3.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

機能性	3.9
耐用性	2.9
対応性	3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.6

生物環境	1.0
まちなみ	4.0
地域性・	2.5

LR のスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

建物外皮の	5.0
自然エネ	N.A.
設備システ	3.3
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

水資源	3.4
非再生材料の	3.2
汚染物質	3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

地球温暖化	3.0
地域環境	2.8
周辺環境	3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	「省エネルギー」・「防犯性」・「健康生活」を基本コンセプトとし、建物デザイン、様々な建築仕様、設備計画を行い、暮らしやすい住環境を創造する。	
その他	0	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
全住戸のメインバルコニーを東面に設け、日照を得られるように配慮した。また内装材には全てF☆☆☆☆の建材を用いた健康的な生活空間を創造する。	外観デザイン、共用デザイン、また住戸内装デザインに至るまでに明確なコンセプトのもとにデザイン。そして、高い天井高さを確保することで、明るさと広さを考慮した心地よい上質空間を演出する。	商業地域という立地条件を考慮した外観デザインを施している。道路境界際には中低木を交えた植栽を施すことで通りに潤いを与え、適度な街灯照明等で防犯性にも配慮した。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
高断熱、省エネ設計の建物に、共用部照明をLED化(一部デザイン照明は除く)など省エネ器具を採用し、大幅な省エネを計る。	節水コマ、節水便器はもとより、節水浴槽、手元止水付シャワーなど節湯機器を採用し、省資源、省エネに寄与する。また、エコマーク商品の採用にも力を入れる。	広告照明や、過度なライトアップは行わず、光害の抑制、省エネに寄与する。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される